

# 1 - 1 北海道地方とその周辺の最近の地震活動 (1998年5月～1998年10月)

## Recent Seismic Activity in and around the Hokkaido District (May-October,1998)

札幌管区気象台

Sapporo District Meteorological Observatory, JMA

1998年5月～7月, 1998年8月～10月の各3ヶ月間の震央分布図を第1図(a)と(b)に示す。これらの期間, 北海道とその周辺の地震活動は北海道東方海域からオホーツク海南部にかけてM5以上の地震が3回発生した。このほかの地域では最大マグニチュードが4.2と比較的規模が小さく, 特に期間後半の3ヶ月間は地震の発生も少なく地震活動のレベルが全般的に低下している。以下, 主な地震活動について順を追って挙げる。

5月13日, 震央分布図の範囲から少し外れた千島列島(ウルップ島付近, 北緯45.3度 東経150.7度)でM5.4の地震が発生した。この付近では1995年11月下旬から地震活動が活発となり, 翌年2月にかけてM6以上の地震が12回発生した。一連の活動のなか, 12月4日に発生したM7.2の地震により北海道から東北地方にかけての太平洋沿岸で弱い津波が観測されている<sup>1)</sup>。7月6日と18日にオホーツク海南部でそれぞれM5.1(深さ398km)とM4.9(深さ517km)の深発地震が発生した。また, 8月19日には択捉島付近でM5.3のやや深発地震(深さ164km)が発生した。これらはいずれも余震の発生がなく単発的に発生したものである。

一方, 内陸では, 十勝支庁北部の丸山付近で震源の浅い地震が多発した。5月5日, 丸山の南東約10kmでM3.3の震源の浅い地震が発生し, この地震の前後にほぼ同じ所で規模の小さな地震が多発し局地的に有感となった。その後も発生域が移動しながら時々まとまった地震活動があったが, 7月末頃にはほぼ収まった(第2図参照)。この付近では, 1989年に顕著な群発地震が発生し, 1995年にも群発地震活動があったが<sup>2)3)4)</sup>, 今回の地震活動は, 発生した地震の規模, 回数共これらの活動を下回っている。

なお, 1997年10月から地震データの一元的処理が開始されたことにより, 沿岸を含む内陸の地震活動が明らかとなってきており, 特に留萌支庁から空知支庁にかけての南北に伸びる活動域(2列)が明瞭となっている(第3図参照)。

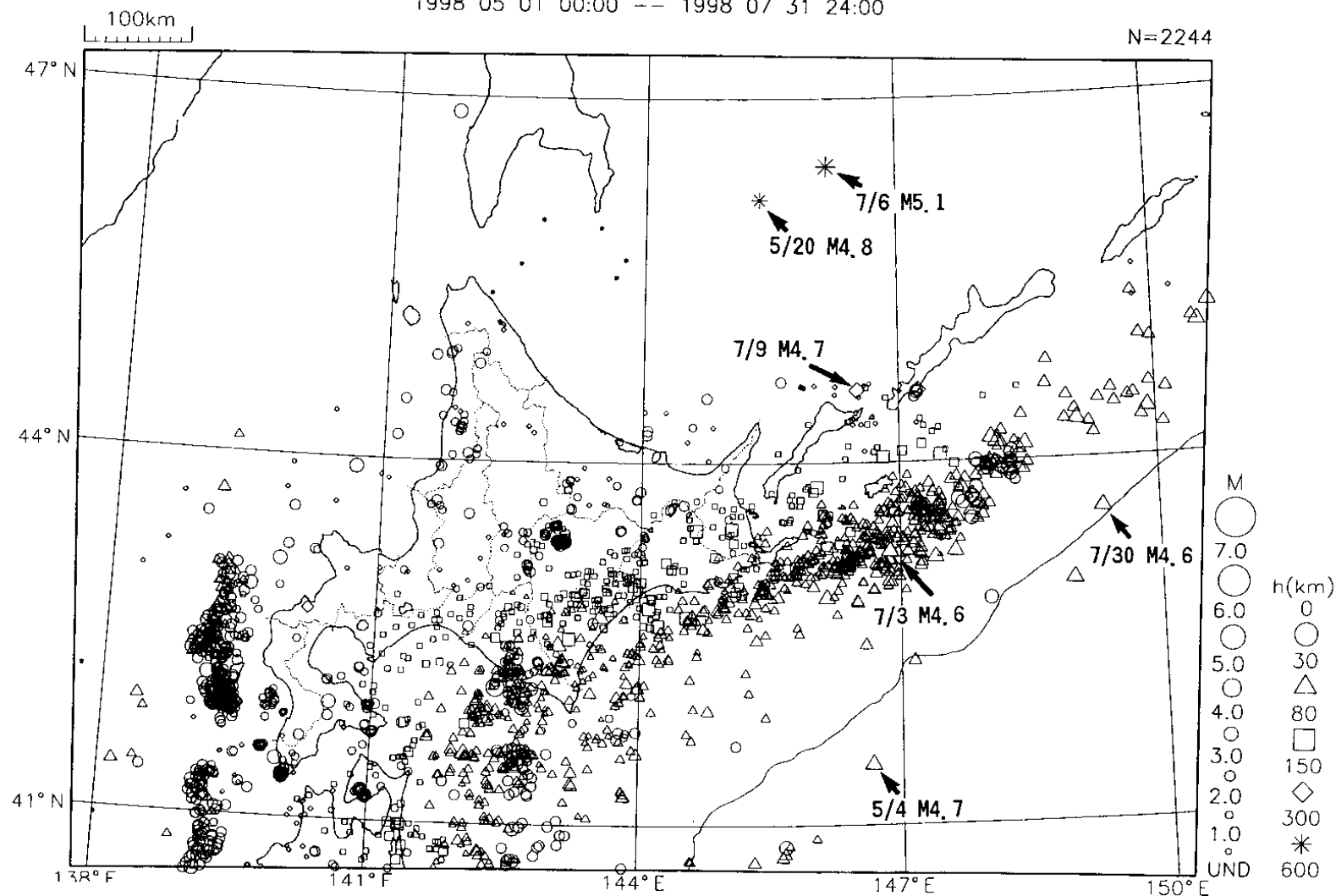
### 参 考 文 献

- 1) 札幌管区気象台:北海道地方とその周辺の最近の地震活動(1995年11月～1996年4月), 連絡会報, 56(1996), 8-15.
- 2) 札幌管区気象台:北海道地方とその周辺の最近の地震活動(1997年11月～1998年4月), 連絡会報, 60(1998), 25-29.
- 3) 札幌管区気象台:十勝支庁北部の地震活動(1985年1月～1996年10月), 連絡会報, 57(1997), 3-4.
- 4) 札幌管区気象台:十勝支庁北部の地震活動(1995年1月～4月), 連絡会報, 54(1995), 10-12.

北海道地方とその周辺の地震活動 (1998年5月~7月  $h \leq 600$  km)

1998 05 01 00:00 -- 1998 07 31 24:00

N=2244



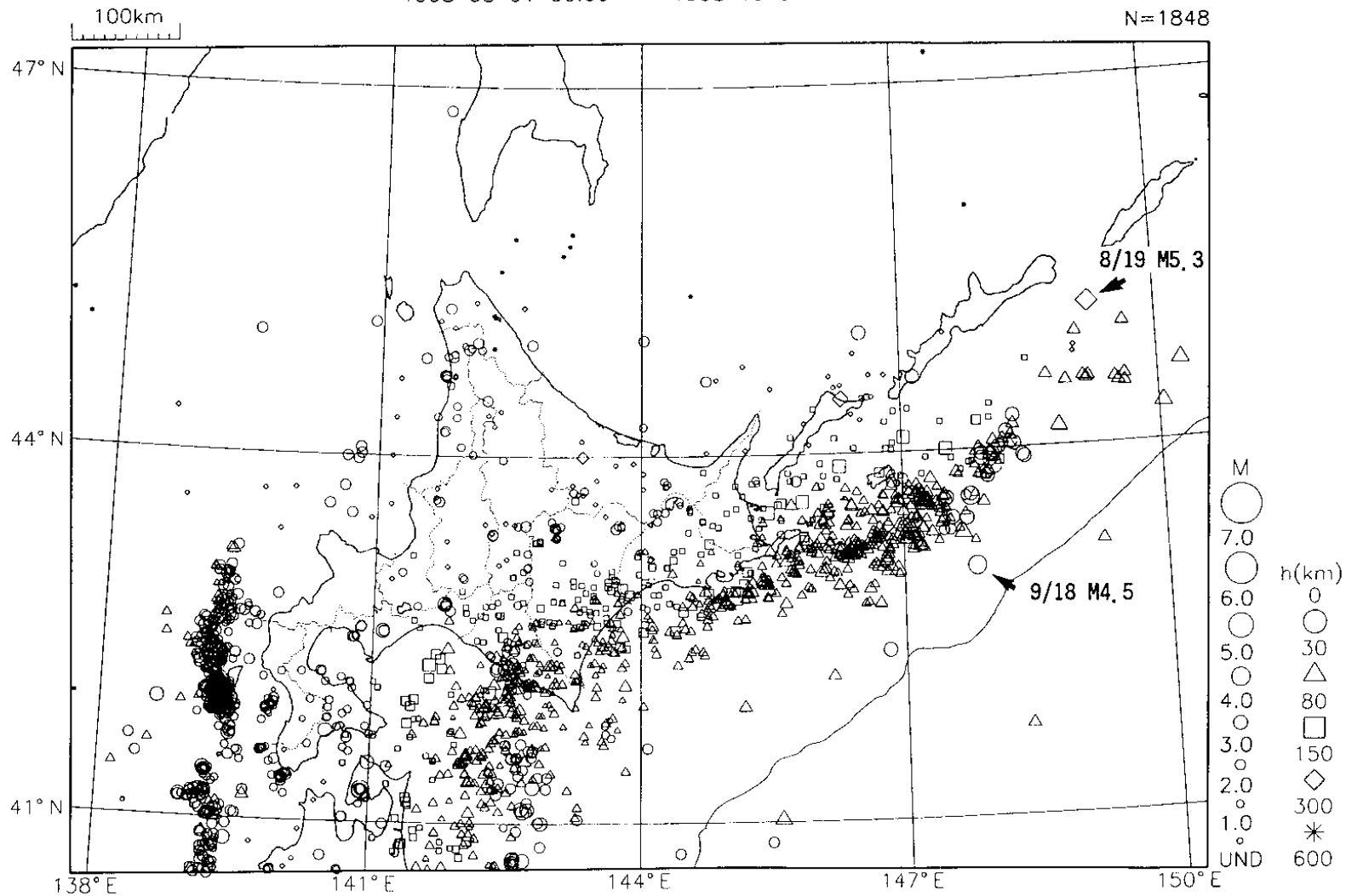
第1図 北海道周辺の地震の震央分布 : (a) 1998年5月~1998年7月 ( $h \leq 600$  km)

Fig.1 Epicentral distribution of earthquakes in and around the Hokkaido District : (a) May-July, 1998 ( $h \leq 600$  km).

北海道地方とその周辺の地震活動 (1998年8月~10月 h ≤ 600km)

1998 08 01 00:00 -- 1998 10 31 24:00

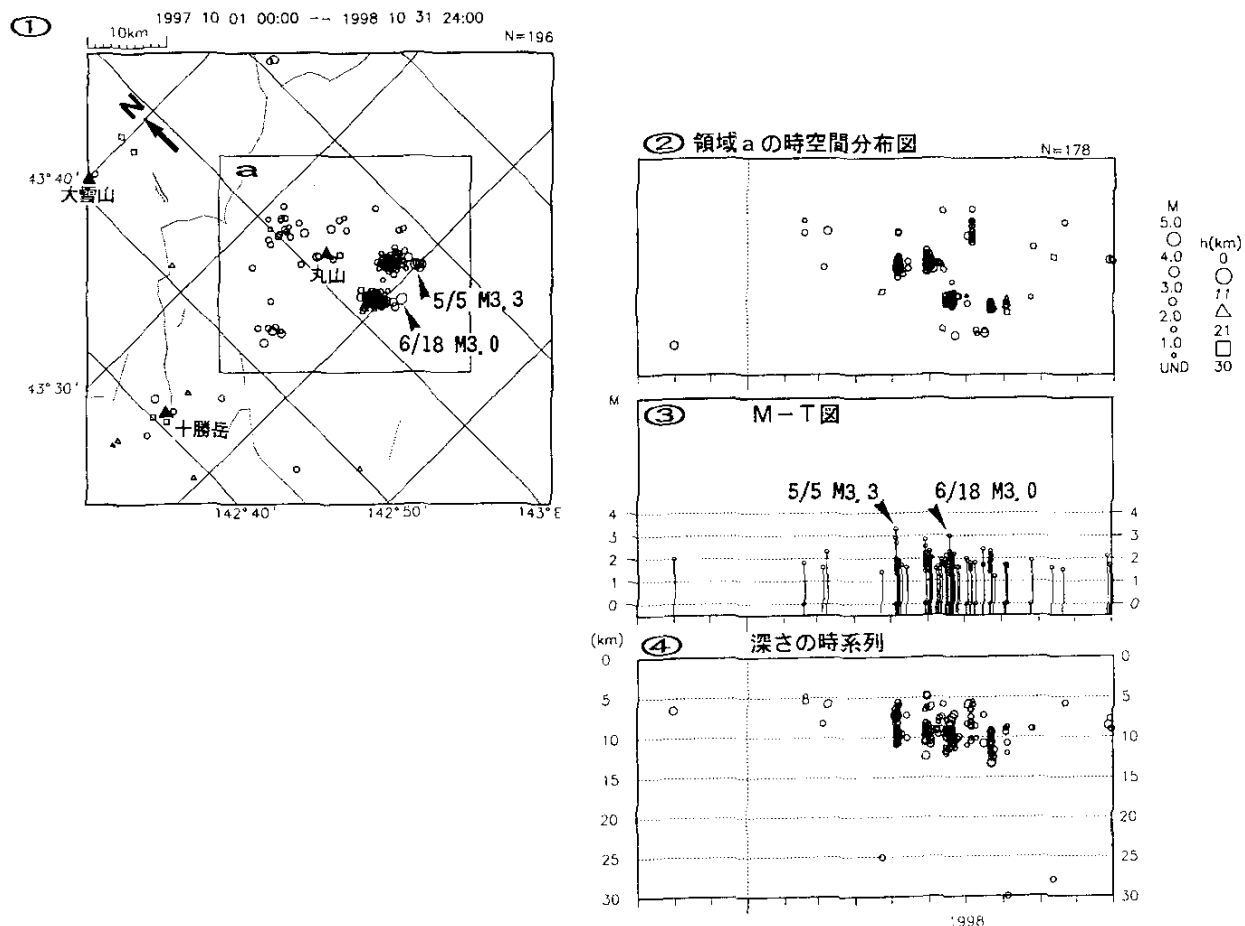
N=1848



第1図 つづき (b) 1998年8月~10月 (h ≤ 600km)

Fig.1 (Continued) (b) August-October, 1998 (h ≤ 600km).

十勝支庁北部の最近の地震活動 (1997年10月~1998年10月  $h \leq 30 \text{ km}$ )



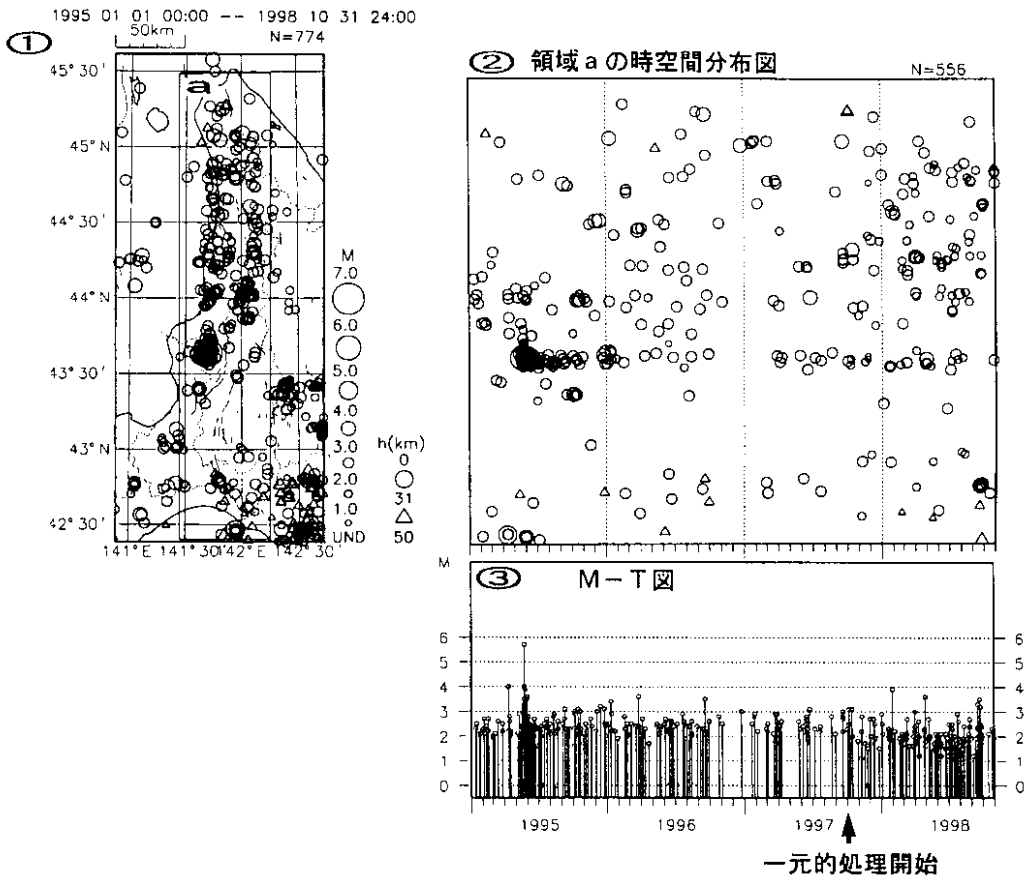
第 2 図 十勝支庁北部の最近の地震活動(1997 年 10 月 ~ 1998 年 10 月  $h \leq 30 \text{ km}$ ) :

震央分布 領域 a の時空間分布図 領域 a の M - T 図 領域 a の震源の深さの時間変化

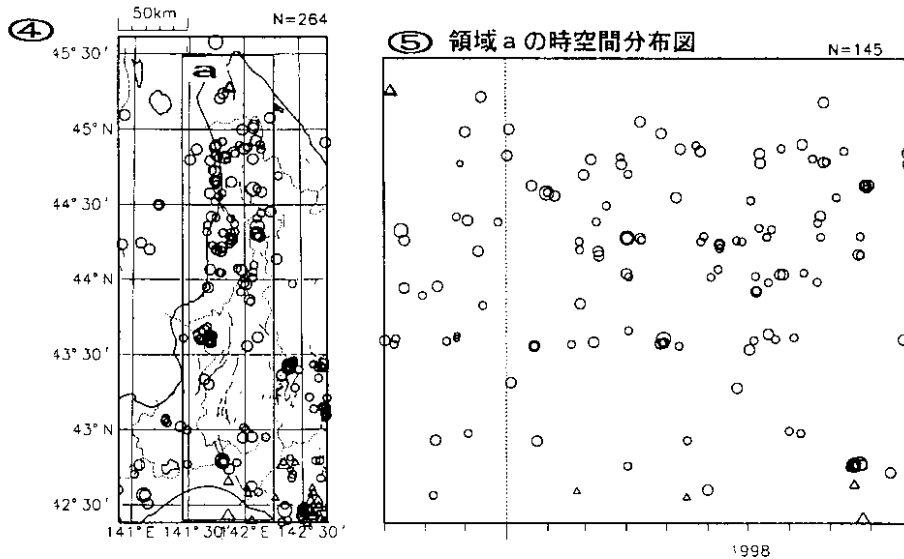
Fig.2 Recent Seismic activity in the northern part of the Tokachi region ( October, 1997-October, 1998  $h \leq 30 \text{ km}$  ) :

epicentral distribution, space-time plots, magnitude-time diagram and focal depth-time diagram in the region a.

留萌支庁～空知支庁の地震活動  
(1995年1月～1998年10月  $h \leq 50$  km)



留萌支庁～空知支庁の最近の地震活動  
(1997年10月～1998年10月  $h \leq 50$  km)



第3図 留萌支庁～空知支庁の地震活動(1995年1月～1998年10月  $h \leq 50$  km) :

震央分布 領域 a の時空間分布図 領域 a の M - T 図

1997年10月～1998年10月の震央分布と 領域 a の時空間分布図

Fig.3 Seismic activity in the Rumoi-Sorachi region(January, 1995-October, 1998  $h \leq 50$  km) :

epicentral distribution, space-time plots and magnitude-time diagram in the region a.

epicentral distribution(October, 1997-October, 1998) and space-time plots in the region a.